

## CheckPoint 360° 及び Sales CheckPoint 発行・回答に関するの注意点

CheckPoint360° および Sales CheckPoint は、サーベイセンター(PSC)で発行します。  
アセスメントセンター(PAC)で発行する PXT などとは仕様に相違点がありますのでご注意ください。

### 【サーベイ発行／CP360・SCP】

新規サーベイを作成し、「有効化」した時点でメーターが消費されます。  
「有効化」したタイミングで、サーベイの招待状が送信されます。

リマインダーを送らない設定はできません。  
リマインダーを送りたくない場合は、リマインドする日数をレポート出力予定日より先に指定してください。  
例)サーベイの締切日が約 2 週間後で、3 週間後にレポートを生成する場合、リマインダーを便宜的に 30 日後に設定すると送られません。

「招待状を私に送信」にチェックを入れた場合、回答者と管理者にメールが届きます。

### 【サーベイ発行／CP360】

一つの CheckPoint360° サーベイで発行できる人数について。

本人 : 必須

上司 : 0~3 名まで(上司がいらっしゃる場合最低 1 名指定することを推奨。)

同僚 } 2~12 名まで(匿名性を保持するため、指定する場合は、それぞれのグループに複数人の  
部下 } 指定が必要。なお、すべてのグループを指定する必要はありません。)  
その他 }

評価者は、2~39 名までで構成可能です。

有効化後も、本人以外であればメンバーの追加変更が可能です。

### 【サーベイ発行／SCP】

有効化後にメンバーの変更はできません。

### 【回答者の管理】

PAC と PSC のオプション項目は別管理です。

サーベイセンター(PSC)で回答者を追加する場合、アセスメントセンター(PAC)で指定されていたオプション項目は使用できません。PSC でオプション項目が必要な場合には新規作成してください。

## 【サーベイ回答／CP360・SCP】

全ての設問に回答しないと、次ページに進んだり、回答終了することはできません。

サーベイ発行時にコメント収集を ON にした場合は、回答者の回答画面にコメント欄が表示されますが、コメント入力は必須ではありません。

回答を始めたら言語の変更はできません。

設定上回答期限が登録されていますが実際は無期限です。

期限が過ぎても、サーベイの管理者が「完了」ステータスに進めない限り、回答者は回答することができます。  
(「完了」ステータスについては、「レポート出力／CP360」を参照)

## 【レポート出力／CP360】

レポート出力可能な「完了」ステータスでは未回答者の回答はできません。

「完了」ステータスにするとサーベイ結果が確定されますので、レポートの出力はできるようになりますが、メンバーの変更や、未回答者が回答を行うことはできなくなります。

「完了」ステータスにするには、「サーベイの進行」ボタンをクリックします。未回答者に回答させたい時は、「サーベイの進行」ボタンは押さないでください。

### CheckPoint360° のレポート出力に必要な回答者

未回答者がいる場合も、本人と本人以外の評価者 1 名が回答終了していれば、「サーベイの進行」ボタンが表示され、「完了」ステータスに進んでレポートを出力することができます。未回答者の評価もレポートに反映させたい時は、「サーベイの進行」ボタンは押さないでください。

HRD株式会社